

Q6 貴社の産業は、次のうちどれに該当しますか（主な産業をひとつお選びください）。

| | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 建設業 | 9. 学術研究・専門/技術サービス業 |
| 2. 製造業 | 10. 宿泊業・飲食サービス業 |
| 3. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 11. 生活関連サービス業・娯楽業 |
| 4. 情報通信業 | 12. 教育・学習支援業 |
| 5. 運輸業・郵便業 | 13. 医療・福祉 |
| 6. 卸売業・小売業 | 14. サービス業（他に分類されないもの） |
| 7. 金融業・保険業 | 15. 無回答 |
| 8. 不動産業・物品賃貸業 | |

Q7 従業員数は次のうちどれに該当しますか。

| | | |
|-----------|-------------|---------------|
| 1. 29人以下 | 4. 100～299人 | 7. 1000～4999人 |
| 2. 30～49人 | 5. 300～499人 | 8. 5000人以上 |
| 3. 50～99人 | 6. 500～999人 | 9. 無回答 |

II. 貴社の経営状況についてのご質問

Q8 貴社の業績や利益について以下の選択肢からそれぞれ最も近いものをお選びください。

| | | かなり悪化して 厳しい状況 | 緩やかながら下 降気味に推移し た | ほぼ横ばいで 推移した | 緩やかながら順 調に伸びた | 急速に伸びた | 無回答 |
|---|--------------------------|------------------|-------------------------|----------------|------------------|--------|-----|
| 1 | 貴社の過去3年程度の 業績(売上等)の推移 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 2 | 貴社の過去3年程度の 利益(利益率)の推移 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

Q9 貴社の従業員の離職率の過去3年程度の推移について、全体と年齢層ごとに以下の選択肢からそれぞれ最も近いものをお選びください。

| | | 急速に増えた | 緩やかながら増 えた | ほぼ横ばいで 推移した | 緩やかながら減 少した | 急速に減少した | 無回答 |
|---|--------------|--------|---------------|----------------|----------------|---------|-----|
| 1 | 全体 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 2 | 若年者(20代～30代) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 3 | 中年層者(40代) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 4 | 高年齢者(50代) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

Q10 貴社の従業員の中でメンタルヘルス不全（心身症、うつ、依存症、適応障害など）と診断された方の数の過去3年程度の推移について、全体と年齢層ごとに以下の選択肢からそれぞれ最も近いものをお選びください。

| | | 急速に増えた | 緩やかながら増 えた | ほぼ横ばいで 推移した | 緩やかながら減 少した | 急速に減少した | 無回答 |
|---|--------------|--------|---------------|----------------|----------------|---------|-----|
| 1 | 全体 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 2 | 若年者(20代～30代) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 3 | 中年層者(40代) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 4 | 高年齢者(50代) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

Q11 貴社の従業員の職務に対する意欲（モチベーション）は、どの程度だとお感じでしょうか（印象で結構です）。過去3年程度の推移について、全体と年齢層ごとに以下の選択肢からそれぞれ最も近いものをお選びください。（それぞれ〇はひとつ）

| | | 急速に低まった | 緩やかながら低 まった | ほぼ横ばいで 推移した | 緩やかながら高 まった | 急速に高まった | 無回答 |
|---|--------------|---------|----------------|----------------|----------------|---------|-----|
| 1 | 全体 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 2 | 若年者(20代～30代) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 3 | 中年層者(40代) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 4 | 高年齢者(50代) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

III. キャリア形成を促す取り組みについての質問（1）

貴社が、従業員の自立的なキャリア形成を促すために、現在実施されている取り組み（人事制度・教育研修制度・勤務制度・個人への支援制度など）を、4つまでを上限にご記入ください（Q35まで。次の質問はQ36から続きます）。その際、その制度の名称・分類・対象者・機能・効果・工夫されている点を、それぞれ、ご入力いただきますようお願いいたします。

Q12 【1つ目】 現在の取り組み（仕組みや制度など）の名称および内容

Q13 【1つ目】 その取り組みの一般的な分類（複数可）

- | | |
|--|--|
| 1. インターンシップ 2. 職種別採用 3. キャリア・ライフプラン研修 4. メンター制度 5. 上司との面談 6. OJT・現場トレーニング 7. 教育研修 8. 自己啓発 9. ジョブ・ローテーション 10. FA・社内公募 11. 複線型人事制度 | 12. セカンドキャリア支援 13. プロジェクト制 14. 360度評価 15. コンピテンシーリスト 16. 目標管理 17. キャリア相談 18. 育児休業・時短 19. 長期有給休暇 20. 経営トップやマネージャー層の理念の提示 21. メンタルヘルス支援・EAP 22. その他（ ） |
|--|--|

《取り組み（仕組みや制度）の一般的な分類の説明》

| 取組み | 説明 |
|---------------------|--|
| インターンシップ | 学生が実習生として一定期間、企業で実際の仕事を体験する制度 |
| 職種別採用 | 事務、営業、製造、研究開発など、職種ごとに採用すること |
| キャリア・ライフプラン研修 | 企業人・職業人として、今後の人生を再点検するための研修 |
| メンター制度 | 新入社員や後輩に対し、職務上の相談にとどまらず個人的な問題まで相談に乗る助言者をつける制度 |
| 上司との面談 | 上司が部下と事実を共有し、部下の成長につながるような面談の機会 |
| OJT・現場トレーニング | 日常の業務につきながら行う教育訓練(On The Job Training) |
| 教育研修 | 労働者が職務を遂行するために必要な技術や知識を教育すること |
| 自己啓発 | 自ら学び啓発していくことを指し、OJT、Off-JTに並ぶ社員教育の3本柱の1つとして位置づけられている |
| ジョブ・ローテーション | 戦略的・計画的な人事異動・配置転換のこと |
| FA・社内公募 | 会社からの命令ではなく、やってみたいと思うポジションに自らの意思で応募する制度 |
| 複線型人事制度 | 専門職などといった特別の資格や役職を設け、従来型の職能資格制度(能力に応じた資格を付与し、給与を決定する制度)と並行して運用していく制度 |
| セカンドキャリア支援 | 中高年の定年退職後や女性の子育て後の「第二の人生におけるキャリア」の支援 |
| プロジェクト制 | 商品開発などの目的のために、本来の組織とは別に、各種の専門的知識や能力をもつ人材によって臨時に組織を編成すること |
| 360度評価 | 人事評価の精度をより高めるために、上司だけでなく部下や同僚、顧客など複数の方位から評価を行う制度 |
| コンピテンシーリスト | 高業績者の行動特性をリストアップしたもの |
| 目標管理 | 自らの業務目標を決め、期末に目標達成度を判定して賞与や昇給に反映させる制度 |
| キャリア相談 | 仕事や私生活に関する悩み相談、ステップアップのサポート等の面談によるキャリア支援 |
| 育児休業・時短 | 子どもを養育するための休業や労働時間短縮制度 |
| 長期有給休暇 | 本来の休日以外に有給で取得できる長期の休暇 |
| 経営トップやマネージャー層の理念の提示 | 法人の存在理由と目指す姿を従業員に浸透させ、働く目的を共有すること |
| メンタルヘルス支援・EAP | 従業員の精神面をケアしていくことにより、企業のパフォーマンスの低下を防ぐ試み(Employee Assistance Program) |

Q14 【1つ目】 その取り組みの対象者（複数可）

- | | | |
|---|--|---|
| 1. 全社員 2. 管理職 3. 事務職 4. 専門/技術職 | 5. 販売/営業職 6. サービス職 7. 生産/現業職 8. 若年層（20～30代） | 9. 中年層（40代） 10. 高年層（50代以上） 11. その他（ ） |
|---|--|---|